

市立秋田総合病院改築事業に係る工事における総合評価方式

「技術資料」の様式（単独）

□ 様式1-1	総合評価「実績等評価項目」に係る自己評価申請書
□ 様式2-1	企業の同一工種における工事成績評定点に係る申請書
□ 様式2-2	企業の同一工種、同規模以上工事の施工実績に係る申請書
□ 様式2-3	配置予定技術者の同一工種、同規模以上工事の施工実績に係る申請書
□ 様式2-4	企業の品質マネジメントシステム(ISO9001)の認証取得に係る申請書
	企業の労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001又はISO45001)又は建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS:コスモス)の認証取得に係る申請書
	企業の環境マネジメントシステム(ISO14001)、環境マネジメントシステム(エコアクション21)又はあきた環境優良事業所認定制度(ステップ2)の認証取得に係る申請書
□ 様式2-5	企業の災害時対応に係る社会的貢献の実績申請書
□ 様式2-6	秋田市との災害発生時の復旧等活動に関する協定締結状況申請書
□ 様式2-6	秋田市消防団協力事業所の認定に係る申請書
	障がい者の雇用に係る申請書
	秋田県が実施する男女共同参画職場づくり事業における企業の加対象者認定に係る申請書
	次世代育成支援対策推進法等に基づく企業認定に係る申請書
	保護観察対象者等に対する就労支援等活動に係る申請書
	エイジフレンドリーパートナー登録状況に係る申請書
□ 様式2-7	労働環境評価に関する申請書 ※設計金額1億円以上の工事に適用
□ 様式2-8	労働環境評価台帳(建築等工事および建築等工事以外)
□ 様式2-7	地元貢献評価に関する申請書

総合評価「実績等評価項目等」に係る自己評価申請書

申請年月日 年 月 日

工事番号・工事名
 住所
 会社名 商号・名称
 代表者名
 連絡先
 印

評価項目	実績等評価項目														労働環境評価項目		地域貢献評価項目			
	企業の技術力等に関する評価					企業の信頼性・社会性に関する評価									計	14	15	16		
	1 (I-1)	2 (I-2)	3 (I-3)	4 (I-4)	5 (I-5)	6 (II-1)	7 (II-2)	8 (II-3)	9 (II-4)	10 (II-5)	11 (II-6)	12 (II-7)	13 (II-8)	6~13 小計						小計の 圧縮補正 9点→6点
同一企業の施工実績、同規模以上工事の施工実績	同一企業の施工実績	同一企業の施工実績	配置予定技術者の経験	企業（ISO9001）の認証取得	企業（OHSAS18001）又はISO45001）又は建設業労働安全衛生マネジメントシステム（COHMSMS）の認証取得	活動は秋田市の災害発生時の復旧等に	秋田市消防団協力事業所の認定	環境優良事業所認定制度（ステップ2）の認証取得	障がい者の雇用状況	者認定	秋田県が実施する男女共同参画職場づくり事業における企業の加点对象	次世代育成支援対策推進法等に基づき企業認定	保護観察対象者等に対する就労支援等活動状況	エイジフレンドリーパートナー登録状況	6~13 小計	小計の 圧縮補正 9点→6点	4.0	1.0	1.0	計
基準配点採用項目（配点）	5.0	5.0	5.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9.0	6.0					
自己評価点																				
提出技術資料様式	様式2-1	様式2-2	様式2-3	様式2-4	様式2-4	様式2-5 様式2-6	様式2-6	様式2-4	様式2-6	様式2-6	様式2-6	様式2-6	様式2-6	様式2-6			様式2-7 様式2-8	様式2-7	様式2-7	
発注者チェック欄（備考）																				

※1 採用項目（配点）および自己評価点を記入すること。

※2 自己評価点は、各評価項目の上限値となるので、入札公告文等により評価項目並びに評価基準を十分確認のうえ、遺漏のないよう留意すること。

(様式2-1) (単独)

1(I-1) 企業の同一工種における工事成績評定点に係る申請書

工事番号・工事名:

会 社 名:

No.	工事番号	工事名	発注機関名	完成検査年月日	工事成績評定点	備考(JV名)
1			秋田市			
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
					評定点合計	
					平均評定点	

注1:秋田市発注の工事を対象とする。

注2:落札者決定基準に定める年度内に完了した工事を対象とし、すべて記載すること。

注3:同一工種とは、落札者決定基準に定めるものを対象とする。

注4:平均評定点は、小数点以下第2位を四捨五入する。

注5:平均評定点が65点未満となる場合は評価点はマイナスとする。

(様式2-2) (単独)

2(I-2) 企業の同一工種、同規模以上工事の施工実績に係る申請書

工事番号・工事名:

会 社 名:

(工事番号) 工 事 名	工事場所	契約金額 (百万円)	施工期間(工期) (年月、〇ヶ月)	受注形態 (JVの場合出資比率)	工事の概要 (条件に関連する工事種別、工法、施工数量を記載のこと)
()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	
()			年 月 ~ 年 月 (ヶ月)	単体・JV (%)	

注1:秋田市発注の工事を対象とする。

注2:元請施工実績は、落札者決定基準に定める年度内に完了した工事を対象とする。

注3:同一工種とは、落札者決定基準に定めるものを対象とする。

注4:同規模以上工事とは、落札者決定基準に定める規模条件により判断するものとする。

注5:契約金額は百万円未満を切り捨てとする。

注6:施工実績が確認できる請負契約書および設計図書等(金抜き設計書、設計図面、特記仕様書等で同種工事であることが確認できる資料)の写しを添付すること。

(様式2-3) (単独)

3(I-3) 配置予定技術者の同一工種、同規模以上工事の施工実績に係る申請書

工事番号・工事名:

会社名:

氏名	所持している □法令による資格の 取得年月日、番号 □監理技術者資格者証の 交付年月日、交付番号 □監理技術者講習修了証の 終了年月日、修了者番号	工 事 経 歴 (過去に従事した同種工事の内容等)							CORINS
		工事名	発注者名	施工場所 (市町村名)	契約金額 (百万円)	施工年度 及び工期 (月数)	従事役職	工事概要 (工法、施工数量を記載のこと)	(1)登録の有無 (2)登録番号
								登録: 有・無 番号:	
								登録: 有・無 番号:	
								登録: 有・無 番号:	

注1: 技術者の候補が複数いる場合は、技術者ごとに別葉とすること。

注2: 公共工事で、落札者決定基準に定める年度内に完了した工事を対象とする。

注3: 同一工種とは、落札者決定基準に定めるものを対象とする。

注4: 同規模以上工事とは、落札者決定基準に定める規模条件により判断するものとする。

注5: 「従事役職」欄の記載は、主任技術者、監理技術者または現場代理人の役職名を記載すること。

注6: 契約金額は百万円未満を切り捨てとする。

注7: 次の資料を添付すること。

① 工事の施工実績については、請負契約書および設計図書等(金抜き設計書、設計図面、特記仕様書等で同種工事であることが確認できる資料)の写し。

ただし、CORINSに登録している場合は、CORINSデータの写し。

② 資格を確認できる検定試験合格証明書、監理技術者資格者証および監理技術者講習修了証の写し。

③ 3月以上の雇用関係があることが確認できる健康保険被保険者証等の写し。

④ 「工事経歴」に記載した工事の「現場代理人・主任(監理)技術者選任届」又は工事カルテの写し。

⑤ 「従事役職」欄に記載した役職が「現場代理人」であった場合は、「主任技術者等」と同等の資格を有していたことを証明できる書類。

⑥ 「工事経歴」に記載した工事と配置予定技術者との技術的な関わりが判断できる資料(配置予定技術者と実績工事の関わりを示す施工体系図等)。

(様式2-4) (単独)

4(I-4) 企業の品質マネジメントシステム(ISO9001)の認証取得に係る申請書

5(I-5) 企業の労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001又はISO45001)又は
建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS:コスモス)の認証取得に係る申請書

8(II-3) 企業の環境マネジメントシステム(ISO14001)、環境マネジメントシステム(エコアクション21)又は
あきた環境優良事業所認定制度(ステップ2)の認証取得に係る申請書

工事番号・工事名:

会社名:

項目	具体的内容	有・無	有効期間
<input type="checkbox"/> 品質マネジメントシステムの認証取得	ISO9001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日
<input type="checkbox"/> 労働安全衛生マネジメントシステムの認証取得	OHSAS 18001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日
<input type="checkbox"/> 労働安全衛生マネジメントシステムの認証取得	ISO45001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日
<input type="checkbox"/> 建設業労働安全衛生マネジメントシステムの認証取得	COHSMS:コスモスの取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステムの認証取得	ISO14001の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステムの認証取得	エコアクション21の取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日
<input type="checkbox"/> あきた環境優良事業所認定制度(ステップ2)の認証取得	あきた環境優良事業所認定制度(ステップ2)の認証取得の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日

注1: 認定期間満了日が基準日(当該入札案件の契約予定日)以降となっていること。

注2: 認証を確認できる登録証等の写しを添付すること。

注3: OHSAS18001およびCOHSMS:コスモスの認証取得による重複加点は行わない。

注4: ISO14001、エコアクション21およびあきた環境優良事業所認定制度(ステップ2)の認証取得による重複加点は行わない。

6(Ⅱ-1) 企業の災害時対応に係る社会的貢献の実績申請書

工事番号・工事名:

会社名:

該 当 項 目	過去5年間の災害時対応に係る社会的貢献 ○ (1) 災害発生時の公共管理施設への緊急出動 ○ (2) 災害発生時の物資の調達・運搬等の支援 ○ (3) 防災パトロールへの協力 ○ (4) 緊急時・災害時の活動実績 ※該当する項目に(レ) 印を記入してください
場 所	
施 設 名	
対 応 日 時	
対 応 実 施 時 の 事 前 連 絡 先	
対 応 内 容 (具 体 的 に)	
対 応 状 況 写 真	○ 有り ○ 無し

【災害時における社会的貢献活動証明欄】

上記申請内容に相違なく、当該災害時の活動が地域住民の生活に貢献するものであったことを証明します。	
証 明 者 (証明する方が自署してください)	(所属・役職名) (氏 名) (電 話 番 号)

注1: 秋田市内の施設等において、無償または有償を問わず、行政機関や公的機関等からの認定(証明)を受けた活動実績を対象とする。

注2: 過去5年間とは、工事別発注概要書に定める年度内に災害時対応したものとする。

注3: 場所は、対応した箇所付近の住所を記載すること。

注4: 施設名は、対応した施設、道路、河川、急傾斜地等の具体的名称を記載すること。

例) 市道〇〇線、普通河川〇〇川

注5: 対応の具体的内容

例) 通行不能箇所の封鎖、交通誘導、崩土の除去、規制看板等の設置などに関して、対応内容および対応した人数、機械、資材等について具体的に記載すること。

注6: 対応状況について

裏面に工事名、会社名を記載した対応状況写真を添付すること。

(様式2-6) (単独)

- 6(Ⅱ-1) 秋田市との災害発生時の復旧等活動に関する協定締結状況申請書
- 7(Ⅱ-2) 秋田市消防団協力事業所の認定に係る申請書
- 10(Ⅱ-5) 秋田県が実施する男女共同参画職場づくり事業における企業の加対象者認定に係る申請書
- 11(Ⅱ-6) 次世代育成支援対策推進法等に基づく企業認定に係る申請書
- 9(Ⅱ-4) 障がい者の雇用に係る申請書
- 12(Ⅱ-7) 保護観察対象者等に対する就労支援等活動に係る申請書
- 13(Ⅱ-8) エイジフレンドリーパートナー登録状況に係る申請書

工事番号・工事名:

会 社 名:

項 目 (内 容)	災害協定の有無	区分(名称)
<input type="checkbox"/> 秋田市との災害発生時の復旧等活動に関する協定締結の有無	有・無	・団体等() ・個別

注1: 個別の場合は協定書の写しを添付すること。

項 目 (内 容)	認定の有無	認定期間
<input type="checkbox"/> 秋田市消防団協力事業所の認定の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日
<input type="checkbox"/> 秋田県が実施する男女共同参画職場づくり事業における企業の加対象者認定の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日
<input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく企業認定の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日
<input type="checkbox"/> 秋田市元気な子どものまちづくり企業認定の有無	有・無	年 月 日 ~ 年 月 日

注1: 認定期間満了日が基準日(当該入札案件の契約予定日)以降となっていること。

注2: 認定を確認できる書類等の写しを添付すること。

項 目 (内 容)	雇用の有無	交付年月日
<input type="checkbox"/> 障がい者雇用の有無	有・無	年 月 日 交付

注1: 障がい者とは、身体障害者福祉法に基づく身体障害者手帳の交付を受けている者をいう。

注2: 1年以上継続して雇用されていることを確認できる書類等の写しを添付すること。

注3: 身体障害者手帳の写しを添付すること。

項 目 (内 容)	雇用・登録の有無	年 月 日
<input type="checkbox"/> 協力雇用主としての登録および保護観察対象者等の雇用の有無	有・無	(雇用) 年 月 日 ~
<input type="checkbox"/> 協力雇用主としての登録の有無	有・無	(登録) 年 月 日

注1: 秋田保護観察所が発行する証明書(入札公告日以降に発行されたもの)を添付すること。

項 目 (内 容)	登録の有無	年 月 日
<input type="checkbox"/> エイジフレンドリーパートナーの登録状況	有・無	(登録) 年 月 日 ~

注1: 秋田市長寿福祉課が発行する証明書(秋田市エイジフレンドリーパートナー登録証)の写しを添付すること。

(様式2-7) (単独)

13 労働環境評価に関する申請書

14・15 地元貢献評価項目に関する申請書

工事番号・工事名:

会 社 名:

項 目 (内 容)	対象工事	評価点
<input type="checkbox"/> 労働環境評価台帳による作業報酬額を評価	・ 建築等工事	
	・ 建築等工事以外	

注1:労働環境評価台帳(様式2-8)を添付すること。

項 目 (内 容)	発注基準	評価点
<input type="checkbox"/> 下請負の発注先	・ 土木工事等(発注先がすべて秋田市内に本社を有している者)	
	・ 建築工事等(発注先がすべて秋田市内に本社を有している者又は所在地が秋田市内の営業所等)	
	・ 土木工事等(発注先が80%以上100%未満秋田市内に本社を有している者)	
	・ 建築工事等(発注先が80%以上100%未満秋田市内に本社を有している者又は所在地が秋田市内の営業所等)	
<input type="checkbox"/> 資機材の調達先	・ 上記以外	
	・ 調達先がすべて秋田市内に本社を有している者又は所在地が秋田市内の営業所等	
	・ 調達先が80%以上100%未満秋田市内に本社を有している者又は所在地が秋田市内の営業所等	
	・ 上記以外	

注1:資料の添付を不要とする。

ただし、当該工事を受注した場合は、工事完成後に資料の確認を要します。

労働環境評価台帳(建築等工事以外)

工事番号・工事名:

会社名:

職種名	令和2年3月以降適用 設計労務単価 (円/日) (A)	作業報酬額 (円/日) (B)	配点						
			4点	3点	2点	1点	0点		
			(C)	(D)	(E)	(F)	(G)		
特殊作業員	22,900								
普通作業員	18,100								
軽作業員	14,600								
運転手(特殊)	25,300								
運転手(一般)	24,400								
土木一般世話役	26,900								
とび工	24,300								
鉄筋工	26,800								
型わく工	26,800								
電工	19,800								
鉄骨工	23,800								
溶接工	25,300								
塗装工	23,700								
左官	26,900								
配管工	19,400								
はつり工	24,500								
トンネル世話役	37,600								
トンネル特殊工	37,600								
トンネル作業員	27,300								
造園工	20,200								
橋梁世話役	38,200								
橋梁特殊工	31,000								
橋梁塗装工	32,900								
交通誘導員A	13,000								
交通誘導員B	11,200								
			計	計	計	計	計	計	
			0点	0点	0点	0点	0点	0点	
			合計 0点						
		対象項目数	0項目						

配点の基準

C:	$B \geq A \times 0.9$	(作業報酬額が設計労務単価に0.9を乗じた額以上のとき)
D:	$A \times 0.9 > B \geq A \times 0.8$	(作業報酬額が設計労務単価に0.9を乗じた額未満で、0.8を乗じた額以上のとき)
E:	$A \times 0.8 > B \geq A \times 0.75$	(作業報酬額が設計労務単価に0.8を乗じた額未満で、0.75を乗じた額以上のとき)
F:	$A \times 0.75 > B \geq A \times 0.7$	(作業報酬額が設計労務単価に0.75を乗じた額未満で、0.7を乗じた額以上のとき)
G:	$A \times 0.7 > B$	(作業報酬額が設計労務単価に0.7を乗じた額未満のとき)

評価点(合計/対象項目数)	
---------------	--

(小数点以下第5位を四捨五入)

※ 対象労働者へ支払いを予定している作業報酬額のうち、各職種における最も安価な労働者の作業報酬額をBの欄に入力すると、評価点が計算されます。(評価対象は当該台帳提出日現在のものとする。)

※ 見習い・手元等の労働者については、軽作業員に分類すること。

※ 対象となる労働者が複数の職種を兼ねる場合は、該当する職種ごとに作業報酬額を記入すること。